

ここで見られる魚：メバル

メバル (Sebastes spp.)

この魚の日本名メバル（「目を見張る」）は、その不釣り合いなまでに膨らんだ目から来ています。メバルは太平洋の北西に生息しており、日本周辺の海ではよく見られます。岩礁や海藻が豊富な鳴門海峡はこの魚にとって適した生息地となっており、体長約 35cm にまで成長します。わずかに歯が生えた大きな口が示すように、この魚は貝、蠕虫、甲殻類および小魚といった獲物をひと呑みにします。また、サイズの大きすぎる目によって、メバル自身を狙う捕食者をしっかり警戒することができるのです。鳴門ではメバルは古典的な釣竿と釣糸を使った漁法で捕られており、大抵の場合は煮られることで、美味しいが手頃な価格の料理となります。